

3階病棟

その人らしい生活をチームで支える。



慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎の患者さんが入院される病棟です。また、誤嚥性肺炎の治療やリハビリを目的の患者さんも、多く入院される病棟です。誤嚥防止のために医師や理学療法士、栄養士と協力し、誤嚥性肺炎の再燃予防やおいしく食事を食べれる方法を考えたり、口腔ケアを正しく行えるように説明し、患者さんが自宅に帰っても食事を楽しく食べ続けられるように援助を行っています。また、高齢化社会にいる患者さんの生活に注目し、患者さんやご家族の意向を聞きながら、在宅で長く過ごせるように院内の全職種と協働し、地域の医療機関や看護ステーションと連携をとりながら退院調整に取り組んでいます。

